

諏訪大神春季例大祭

笹川の神楽日程表

「笹川の神楽」は例年4月の諏訪大神春季例大祭の時に、境内の神楽殿で奉納される十六座神楽です。

建久2年（1191年）千葉成胤が、源頼朝の武運長久を祈願し神楽を奉納したのがはじめと伝えられ、近郷でも名高く、昭和40年2月27日に「千葉県無形民俗文化財」に指定されました。

神楽の奉納は、笹川地区7つの区が回り番で担当し、7年目毎に当番となった区の青年達が、先輩の教えを受けて舞台に立ちます。去年は新田区、今年は菰敷区、来年は鹿野戸区です。

11:30 ～12:00	神子	10歳前後の女兒（稚児）によって行われる <small>さかさまい</small> 神舞	磯山 みなみ 前田 くるみ 伊藤 日花里 土屋 菜鈴
12:00 ～13:30	猿田彦大神	道祖神。笏を手に四方固め、刀を手に米を切り、印を結ぶなどして天狗飛び。	土屋 貴裕
13:30 ～14:00	三方荒神	道祖神、猿田彦大神の一派である。棒ふりの四方固め。	石橋 政一
14:00 ～15:10	小屋根之命	しめ縄をない、天岩戸に張り巡らす舞	寺嶋 靖
	太玉之命	〃	
	乙女之命	通称「おかめ」の舞。（宇受女之命の場面をこの演目で表している。）	石毛 竜太
15:10 ～15:40	手力雄之命	天岩戸を開く力強さを棒により演ずる舞	多田 信行
15:40 ～16:20	神子	10歳前後の女兒（稚児）によって行われる <small>へいそくまい</small> 幣束舞	
16:20 ～16:30	榊原之命	（日輪、月輪）扇の舞	越川 亘
16:30 ～17:00	八幡大神	（八幡太郎義家）エゾ退治弓矢の舞。	桜井 一海
17:00 ～17:45	神子	10歳前後の女兒（稚児）によって行われる扇合わせ。	
17:45 ～18:20	宇受女之命	扇と鈴による美女の舞。 （このすばらしい舞が神楽の始まりである。）	多田 健一
18:20 ～19:10	蛭子之命	恵比寿。鯛釣りの舞。	保科 亮
	御供	蛭子之命が釣った鯛を見物人に投げるひょつこの舞。	磯山 駿
19:10 ～20:20	稲荷大神	農耕の神 商売繁盛の神 たすき舞、幣束舞、鍬踊りと、いろいろと変化する舞。	寺嶋 利允
	狐	稲荷大神のお供をして、最後に団子、キツネのしっぽをなげる舞。	野口 義信
	種蒔之命	稲荷大神付の農耕の神 稲の種をまく舞には、稲荷大神ときつねの協力もある。	寺嶋 貴昭
20:20 ～20:50	受持之神	棒を手にして五穀成就の謡と四方固め。	勝野 怜
21:00 ～21:50	素盞鳴尊	天照大神の弟神 神剣（真剣）で行う八岐の大蛇退治の場面を、しめ縄を切る舞によって演じている。	横田 貴秀

（平成30年4月）

今年の祭事当番区は菰敷区です。

東庄町観光協会